

# 勢田川流域等浸水対策実行計画の 今後の取り組みについて



勢田川流域等浸水対策  
緊急プロジェクト

勢田川流域等浸水対策協議会  
令和2年8月21日

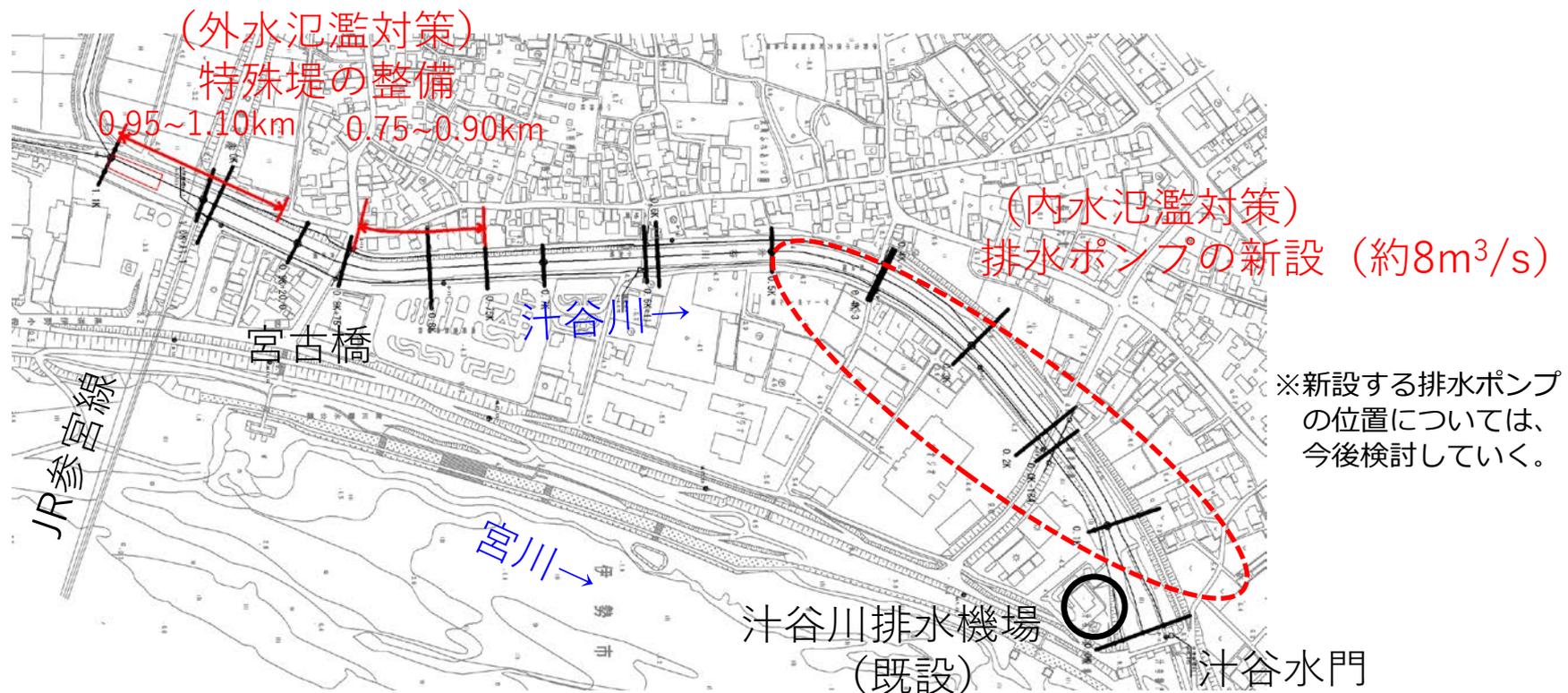
1) 伊勢市



## 2) 三重県

## ○ハード対策（汁谷川 河川整備）

- 河川整備計画の策定 ⇒ 令和2年3月に策定
- 勢田川流域等浸水対策実行計画の対策メニューに汁谷川の整備を追加 ⇒ 令和2年8月に追加（今回協議会）
- 特殊堤の整備（外水氾濫対策）⇒ 令和2年度測量設計、令和3年度工事着手予定
- 排水ポンプの新設（内水氾濫対策）⇒ 特殊堤整備後検討

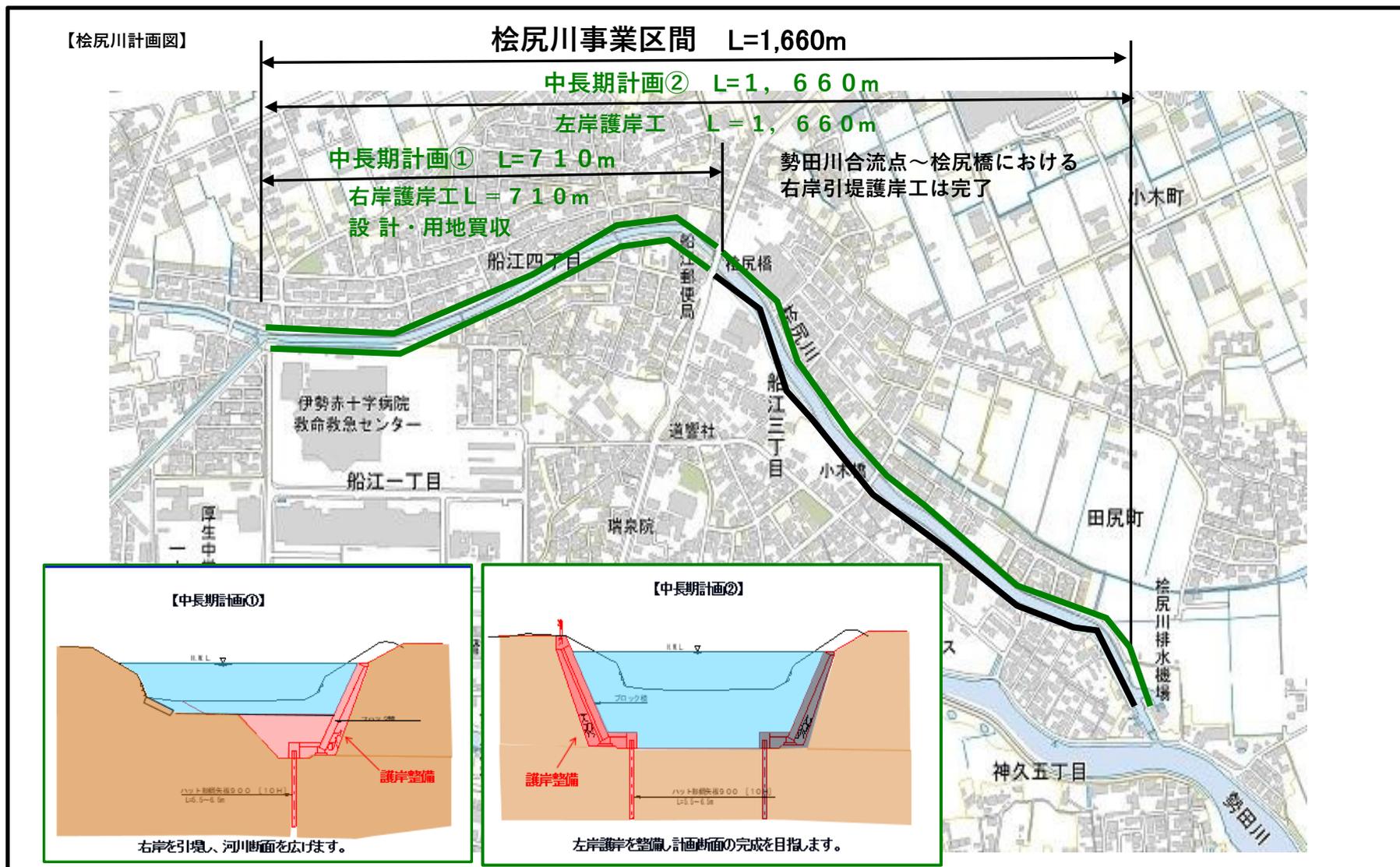


# ■今後の取組みについて（三重県）



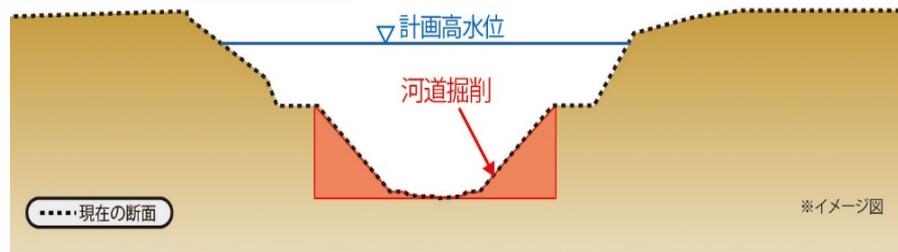
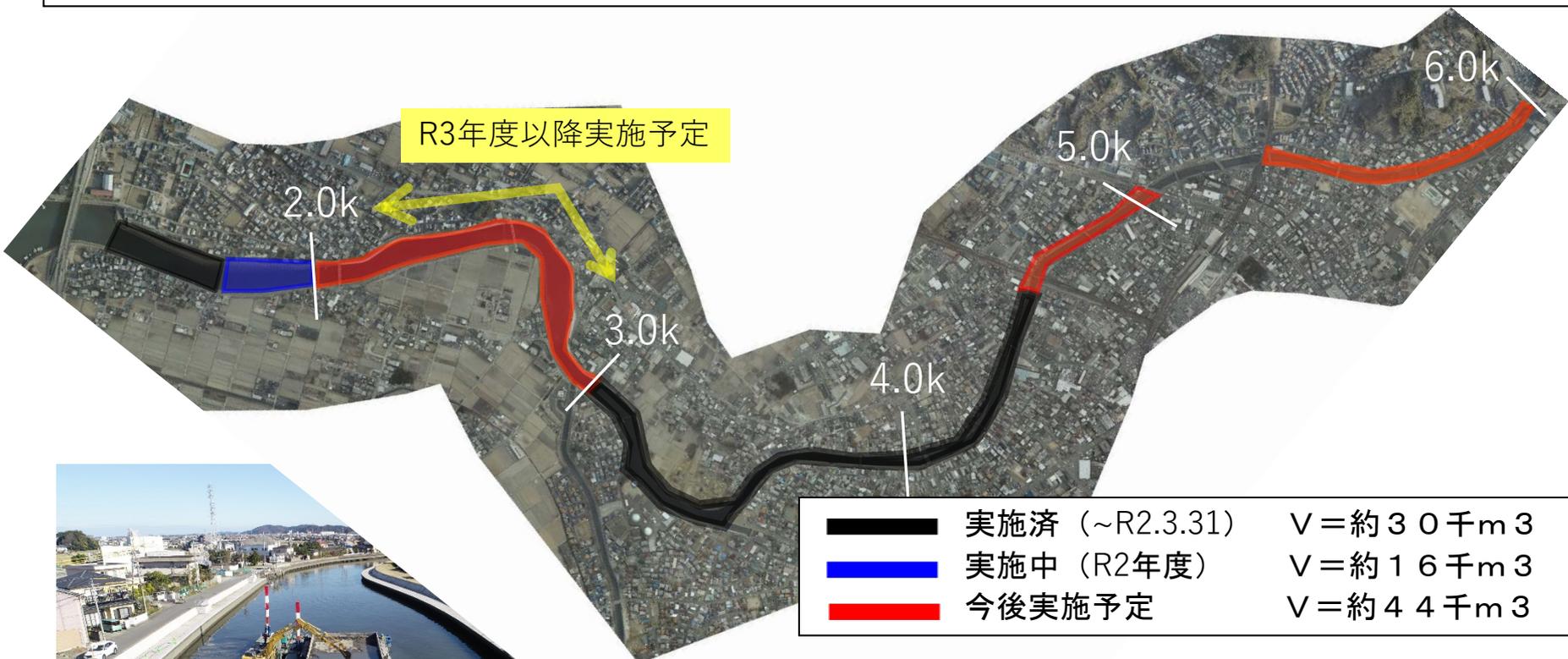
## ○ハード対策（桧尻川 河川整備）

- 河道断面を増やすための河川整備を実施

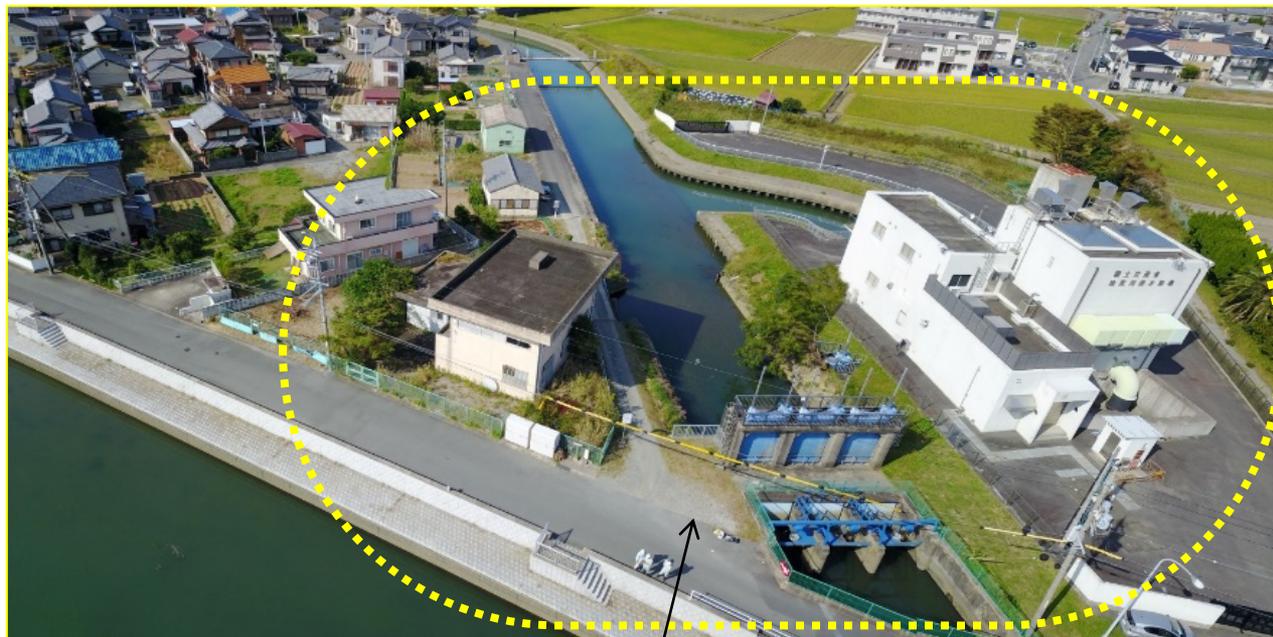


3) 国土交通省 三重河川国道事務所

- 洪水時の勢田川の水位を下げるため、河道断面を増やすための掘削を引き続き実施中
- 今後、約44千m<sup>3</sup>の河川掘削土が残土として発生。引き続き、**残土受け入れ先の調整について検討**



- 伊勢市（下水道整備）、三重県（桧尻川(県管理区間)の河川整備）と事業調整を図り、整備の進捗状況を把握しながら、**工事の設計と用地取得を実施中**
- **今後、工事着手予定**



ポンプ増強

※増強ポンプの位置等については、現在検討中です。

現況排水量

11.5 m<sup>3</sup>/s

(5.75 m<sup>3</sup>/s × 2台)



増強後排水量

19.5 m<sup>3</sup>/s

(5.75 m<sup>3</sup>/s × 2台)

(8.00 m<sup>3</sup>/s × 1台)

- 勢田川 JR参宮線橋梁交差部は、狭窄部であることから上流部の水位上昇が課題
- その対策として、**整備計画流量を安全に流下できる河道整備を実施していく**

